

●緑区役所の主な取組

緑区役所では、平成26年度の緑区政運営方針において、「安全・安心、みんなにやさしいまちへ」を基本目標とし、その達成に向けた施策として、「安全・安心なまち」、「いきいき暮らせるまち」、「みどりの魅力あふれるまち」の3つの柱を掲げ、事業に取り組みました。

「みどりのわ・ささえ愛プラン」区計画についても、区政運営方針を踏まえ、推進しましたので、その主な事業の実施状況を紹介します。

1 安全・安心なまち

(1) 災害に強いまちづくり

つながり

人材・担い手

情報

安全・安心・健康

①地域の人材育成と地域防災力の向上

地域防災の核となる人材を育成するため、移動式炊飯器取扱い講習会の開催や、防災映画の上映会を開催しました。また、帰宅困難者対策訓練として、JR十日市場駅から十日市場地区センター・十日市場スポーツ会館への避難誘導訓練を実施しました（12月、100名参加）。

②防災・減災に関する情報発信

「みどり区ガイド・防災マップ」を7月に全戸配布するとともに、地域防災拠点等で「ペット防災手帳」を活用した啓発も行いました。



▲移動式炊飯器取扱い講習会

(2) 安全・安心な環境づくり

情報

安全・安心・健康

①防犯活動の推進

防犯に関する区民の関心を高め、取組を推進するために、自治会等地域で活動する団体への防犯パトロールグッズの提供や、活動の成果を報告する「地域防犯活動報告会」、地域の防犯力の強化に向けた「防犯リーダー養成講座」（11月）を開催しました。

②交通安全対策の推進

放置自転車等監視員を区内4駅に配置し、従来の通勤通学時間帯に加え、平日の買い物時間帯や休日にも拡充しました。また、駅自転車等クリーンキャンペーンを実施しました。

③道路・河川・下水道・公園の管理・改良

道路パトロールや河川・公園の点検・修繕など、適切な維持管理と道路改良を行いました。また、北八朔町の尾根道の歩行者空間の改良について着手しました。

2 いきいき暮らせるまち

(1) 「みどりのわ・ささえ愛プラン」の推進

つながり

情報

4年目を迎えた第2期緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」の推進について、地区別計画では、区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザで構成する地区支援チームが、地区の情報を毎月1回共有し、各地区の地域主体による取組の推進に向けて支援しました。

今年度は特に、平成28年度から始まる第3期計画に向けて、各地区別計画推進策定委員会でグループワーク等を行い、各地区での振り返りと今後に向けた話し合いを進めました。また、地区支援チームメンバーの地域支援のスキル向上のため、10月に「ワールドカフェ」の手法を学ぶ職員研修を開催しました。

区計画については、「みどりのわ・ささえ愛プラン推進策定委員会」を3回開催し、地区情報の共有や振り返り、第3期計画に盛り込む視点などについて検討を行いました。

(2) 地域における子育て支援 **つながり** **機会・場**

①家庭の子育て力の向上

子育て家庭の育児支援を目的に、「赤ちゃん教室」や地域ケアプラザと連携した「プレパパ・プレママ教室」を開催しました。また、市立保育園が中心となり、認可保育所主催でイベントを4か所で開催しました（延 840 名参加）。その他、児童虐待防止の啓発講演会（11 月、152 名参加）やパネル展（10～11 月）を実施しました。



▲児童虐待防止推進月間パネル展

②待機児童解消への取組

保育コンシェルジュによる情報提供として、地域子育て支援拠点や赤ちゃん教室等での出張講座や、保育所入所申込保留児に対するアフターフォローを行いました。

(3) 地域における青少年の育成 **人材・担い手**

「夢みどり 50 プラン」（区制 40 周年を記念して区内の小中学生が描いた 10 年後の緑区の姿）の実現に向け、小中学校の代表児童・生徒による会議を開催しました（7月）。中学校区ごとに振り返りを実施し、グリーンライン中山駅で活動成果を展示しました（3月）。また、横浜商科大学と連携し、中学生を対象とした職業体験講座（ビジネスゲーム）を実施しました（9月、10名参加）。

(4) 高齢者・障がい者施策の推進 **つながり** **情報** **安全・安心・健康**

①支えあいの仕組みづくり

住み慣れた地域で医療・介護等が切れ目なく提供できる仕組みづくりに向けて、地域包括支援センター、民生委員・児童委員、介護事業所、医療機関等による「地域ケア会議」を開催しました（15回）。

また、在宅ケアにおける多職種連携推進の場を設置し、研修交流会（11月、105名参加）や、認知症を地域で支えるための講演会を開催しました（9月、301名参加）。

②介護予防の取組

介護予防講演会（6月、65名参加）やお口元気アップ講座などの介護予防教室を実施しました（延 306 名参加）。

③成年後見制度や心の健康についての啓発

権利擁護や成年後見制度の講演会（5月、342名参加）やケアマネジャー等を対象に「成年後見フォーラム」、民生委員等を対象に、うつに関する研修会を開催しました。



▲お口元気アップ講座

(5) 生涯にわたる健康づくりの推進 **安全・安心・健康**

①「第2期健康横浜21」の推進

保健活動推進員と協働で行う「思いやり、健康づくりの日」事業では、健康チェック、歯科相談、禁煙相談等を実施しました（9回、延 1,012 名参加）。また、食生活等改善推進員と協働で行う「緑をたっぷり召し上がり」事業では、「地場野菜をおいしく食べようキャンペーン」（4回、延 900 名参加）を実施しました。

②ミドリンウォーキング事業の実施

ウォーキングイベントや緑区の魅力を伝えるホームページを開設し、情報発信を行っています。

また、区民まつりではロンドン五輪女子マラソン代表選手によるトークショーやサイン会、スタンプラリーを開催し、約 1,000 人が参加しました。



▲地場野菜をおいしく食べようキャンペーン



▲ミドリンウォーキング

(6) 暮らしのなかのセーフティネット **安全・安心・健康**

①ひとり暮らし高齢者等の見守り

地域での支えあいと見守り体制を充実するため、希望者に対し、民生委員が定期的に電話による連絡や訪問を実施しました（電話約1,600件、定期訪問回数約2,000件）。

また、75歳以上のひとり暮らし高齢者を対象とする見守り活動は、状況に応じて、区役所や地域ケアプラザ（地域包括支援センター）等に連絡し、必要な支援につなげました。

②生活保護世帯の自立支援

生活保護受給世帯の自立に向けて、ハローワークと連携し、毎月、巡回相談会を実施し、就労支援を行いました。また、困難を抱える子どもの学習を支援するために、学習支援ボランティア養成講座を実施するとともに、「寄り添い型学習等支援」事業を8月から開始しました。

3 みどりの魅力あふれるまち**(1) みどりの魅力を活かした地域活性化** **つながり** **人材・担い手**

①地産地消の推進

農産物直売所マップの発行、農家と飲食店の交流会（3回、延39名参加）の開催に加え、エコ講座での収穫体験等を行いました。

②商店街の振興

区内商店街がもっている「こだわり」を発信し、消費者と商店街が顔の見える関係づくりを進め、商店街大学を2回開催しました（延46名参加）。

③区の魅力発信

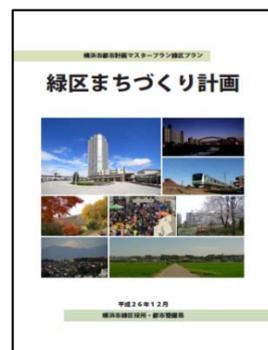
区の魅力発信と地域活性化を目的として、スマートイルミネーション新治（11月、来場者約2,800名）を開催しました。また、将来に残したい緑区を記録するため、緑区写真コンテストを実施したほか、新たに、区内に残る歴史的・自然的・文化的地域資源を「緑区遺産」として登録する制度を設けました。



▲スマートイルミネーション新治

(2) 地域の現状を踏まえたまちづくり **安全・安心・健康**

区の将来像とそれを実現するための方針を示した「緑区まちづくり計画」を改定しました。この計画を含め、その他地域の特性やニーズを踏まえ、地域の皆さんと協働でまちづくりに取り組みます。

**(3) 地域力の推進と市民活動の支援** **つながり** **人材・担い手** **機会・場**

①地域課題解決の支援

防災・防犯、福祉、環境、まちづくり等地域が抱える様々な課題を解決するため、地域の活動団体と区役所が協働で取り組む地域課題チャレンジ提案事業について、今年度は16事業を選定し、実施しました。12月にはシンポジウムを開催し、事業の取組発表を行いました。また、連合ごとで開催された「地域課題を考える会」の開催支援を行いました。

②市民活動の活性化と読書活動の推進

市民活動や地域活動を支援するため、緑区市民活動支援センター「みどりーむ」で、区民と協働で各種講座等を実施しました。

区民の皆さんの読書活動を推進していくことを目指し、1月には「緑区読書活動推進目標」を定めました。子どもから大人まで、多くの方が本にふれあい、読書を楽しめるような環境づくりを進めていきます。また、読書ボランティアの育成や交流を支援し、世代を超えた「地域のつながりづくり」を進めます。